



# ひらま通信

職場討議資料

## Vol.9

発行責任者：ひらま良明後援会

浜松市中区葵東1-13-1 Tel 053-436-5924

後援会会長 袴田 豪

発行：平成 24年 10月 17日

## 防災・減災のまちづくりを促進

## 浜松市議会9月定例会報告

清秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げますと共に、日頃の温かいご支援に対しまして、心より感謝申し上げます。

さて、9月6日から10月16日まで9月定例会が開催され、補正予算や平成23年度の一般・特別会計決算審議などが行われました。今議会では、補正予算として一般会計に約68億円を追加し、津波避難タワー・マウンドの整備など防災・減災事業の強化を図る他、台風被害の災害復旧費などの事業が追加されました。また、浜松市議会として4件の意見書を国へ提出しましたが、「税制の抜本改革の確実な実施を求める意見書」として、消費税との二重課税である自動車取得税や自動車重量税の廃止を含めた見直しなどを、消費税率8%への引き上げ前に確実に実施することを求めました。今議会において、私は皆様からいただいた声を基に浜松の活性化に向けて一般質問を行いました。今後も引き続きのご支援をどうぞよろしくお願い致します。



浜松市議会議員 平間 良明

### 9月補正予算の主な事業

#### 防災・減災事業

- 津波避難タワー、マウンド整備  
(タワー設計2ヶ所・工事5ヶ所、マウンド工事2ヶ所)
- 津波避難施設整備助成 (民間企業など)  
(補助率2/3 上限：避難タワー2千万円など)
- 津波避難ビル機能を持つ自治会集会所整備助成  
(補助率 新築1/2 耐震化1/3)
- 耐震シェルター設置助成  
(補助率1/2 上限12万5千円×20件)
- 落橋防止事業 (57橋)

ひらま良明はブログ・フェイスブック・ツイッターなどインターネットで情報を発信しています。

是非ご覧ください。  と検索！

### <後援会会長交代のお知らせ>

日頃は「ひらま良明後援会」に対しまして多大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

9月より匂坂孝夫の後を受け後援会会長を務めさせていただくこととなりました。つきましては、後援会員の皆様からのご意見をいただきながら、ひらま良明の活動をサポートすると共に、後援会の更なる発展に向け全力で取り組む所存であります。今後共、一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



後援会会長 袴田 豪

去る9月13日に、一般質問を行いました。質問内容と答弁の詳細につきましては誠にお手数ですが「浜松市議会市民クラブホームページ」をご参照下さい。(ご希望があればFAXや封書などで対応いたします。)



傍聴に来ていただいた皆様  
ありがとうございました!

**1.バイクのふるさと浜松について** (1) 今後の「バイクのふるさと浜松」事業展開について (2) 消防活動用バイクの配備について(3) バイクボランティアの活用について **2.災害時停電に対する備えについて**  
**3.少子化対策について** (1) 保育所待機児童対策について (2) 特定不妊治療費助成について **4.現況届等の省略による業務効率化について** **5.「みどり生活を愉しむまち・浜松」について** (1) 街路樹が抱える諸課題の解決について (2) 森林活用による地域活性化について **6.次世代環境車に対応した産業振興について** (1) 「E-KIZUNA サミット」について (2) 次世代環境車に対応した産業支援について

## 平成 23 年度浜松市決算の概要

### 会計別決算額(前年比)

- 一般会計・・・2,257 億円 (71 億円増)
- 特別会計・・・1,887 億円 (67 億円増)
- 企業会計・・・476 億円 (106 億円減)
- 総会計・・・4,620 億円 (32 億円増)

### 平成 23 年度決算の特徴

- 市税収入微増 前年度対比 13 億円増
- ※個人市民税は約 10 億円減少、都市計画税や事業所税、市たばこ税などが増加。
- 人件費の削減 前年度対比 17 億円減
- 扶助費の増加 前年度対比 32 億円増
- ※景気低迷などにより生活保護扶助事業で 11 億円増
- 災害復旧費の増加 前年度の 6 倍 (26 億円)
- 総市債残高 5,174 億円 (51 億円削減)
- ※一人あたり 63 万 3 千円 (5 千円減)
- ※目標 平成 26 年度末 5,000 億円未満

## 自動車関係諸税見直しについて

自動車関係諸税の見直しにより地方自治体の税収減が懸念され、これに反対する自治体がありますが、平成23年度決算の一般会計歳入において、廃止を含めた見直しを求めている自動車取得税と自動車重量税が占める割合は約1.2%であり、大きなものではありません。

- \* 自動車取得税 約12億円(0.5%)
- \* 自動車重量税 約22億円(0.7%)
- 合計 約34億円(1.2%)

一方、廃止されないまま消費税率が上がれば、車が必要な地方の負担は増え、車が益々売れなくなり、自動車産業に携わる企業や市民が多い浜松市では事業所税や市民税など、多くの割合を占める歳入が減少することが懸念されます。雇用が失われれば扶助費の増加も懸念されます。

## 活動報告(7月～10月)

7月1日	浜松市スポーツ祭セーリング大会	9月6日	本会議・地域活性化特別委員会勉強会
7月2～5日	会派行政視察(北海道下川町・旭川市・札幌市・奥尻町)	9月7日	本田労組浜松支部総会・ホンダ倶楽部総会
7月9日	自動車総連政策推進コンベンション2012	9月11日	全本田労連定期大会
7月11日	全本田労連政治政策担当者会議	9月12～14日	本会議(代表・一般質問)
7月13日	オートテックジャパン労組語る会	9月16日	ホンダ開発労組浜松分会大会
7月17日	浜松基地対策協議会	9月18日	厚生保健委員会(9月補正予算)
7月19日	テイ・エス テック労組語る会	9月26日	全本田労連政治政策推進者会議
7月24日	厚生保健委員会	9/25・10/1	全員協議会・本会議
7月30・31日	連合東海ブロック政策研究集会	10月2日	三遠南信サミット
8月3日	ホンダロジスティクス労組定期大会	10月3日	厚生保健委員会(平成23年度決算)
8月6日	全本田労連常任顧問会議	10月15日	浜松市労福協市長要望回答
8月7日	本田技研労働組合中央委員会	10月16日	全員協議会・本会議・中国視察報告会
8月8日	エム・エス・ディ労組語る会	10月17日	本田労組浜松支部政治渉外部員との懇談会
8月24日	本田技研労働組合定期大会	10月24～26日	厚生保健委員会視察(呉市・高松市・尼崎市)
8月31日	京浜金属工業労組定期大会	10月29日	市民クラブ市長要望
9月1日	アソミテック労組、エム・エス・ディ労組、ユタカ技研労組大会	10月30日	本田さつき会冬季研修会
9月3日	高退連との意見交換会	<b>活動予定(11月～)</b>	
9月5日	浜松市労福協ワークライフ懇話会	11月	本会議・委員会
		12月	本会議・委員会(通信Vol.10発行)